

貸出照会



処理概要

- 貸出予定または貸出実績を商品別か得意先別で参照できる画面です。
- 過去、未来関係なく指定した日付範囲に含まれるデータを集計します。

◇取得データ内容

状況ごとに以下の条件で取得します。ただし、状況＝返済 の場合は返却日は全数返却日と読み替えて取得します。

【状況の種類】

(貸出予定)受注データより、受注で受注残数>0の場合は「受残」と表示します。

修理データより、状況＝予約の場合「修予」と表示します。

(貸出実績)売上データより、返却残数>0は「貸中」と表示し、全項目、青字で出力します。返却残数≤0は「返済」と表示します。

修理データより、状況＝修理中またはメンテナンス中の場合は「修中」、修理・メンテナンス済の場合は「修済」と表示します。

【取得条件】

各状況ごとに「○」の範囲を取得します。

照会内容 状況	取得		取得範囲			
	貸出予定 受残	貸出実績 修予	貸中	返済	修中	修済
期間From	○	×	○	×	○	×
期間To	○	○	○	○	○	○
返却日≠	○	○	○	○	○	○
返却日=	○	○	○	×	○	×
納品日<期間From	○	○	○	○	○	○
納品日≥期間From	○	○	○	○	○	○
納品日≤期間To	○	○	○	○	○	○
納品日>期間To	○	○	○	×	○	×
返却日≠ AND 納品日<期間From	○	○	○	○	○	○
返却日≠ AND 納品日≤期間From AND 期間From≤返却日 AND 返却日≤期間To	○	○	○	○	○	○
返却日≠ AND 納品日≥期間From AND 期間From≤返却日 AND 期間To<返却日	○	○	○	○	○	○
返却日= AND 納品日<期間From	○	○	○	○	○	○
返却日≠ AND 期間From≤納品日 AND 納品日≤期間To AND 期間From≤返却日 AND 返却日≤期間To	○	○	○	○	○	○
返却日≠ AND 期間From≤納品日 AND 納品日≤期間To AND 期間From≤返却日 AND 期間To<返却日	○	○	○	○	○	○
返却日= AND 期間From≤納品日 AND 納品日≤期間To	○	○	○	×	○	×
返却日≠ AND 期間To<納品日 AND 期間To<返却日	×	×	×	×	×	×
返却日= AND 期間To<納品日	×	×	×	×	×	×

※修理は納品日＝開始日、返却日＝終了日

◇出力順

XX別の出力順は、商品別の場合は、商品コード昇順、得意先別の得意先コード昇順単位で、続けて明細を出力

各明細は以下の出力順

- ・レンタル期間の開始日(納品日)昇順+レンタル期間の終了日(返却予定日または全数返却日)+状況順(受残⇒修予⇒修中⇒貸中⇒返済⇒修済)
- +受注or伝票No昇順+受注行No昇順

画面項目説明

◆出力条件(都度)

都度指定する条件で、前回指定値を記憶しません。

【期間From】

初期値： 本日。 指定必須

【期間To】

選択項目： 1週間／1ヶ月／3ヶ月未／半年／1年／指定

初期値： 「1週間」。 「指定」選択の場合は、年月日指定必須とする

【他、マスタ抜粋条件】

・商品コード、商品分類1～3コード、商品区分1～5、セット品、納品日、返却予定日、得意先コードより抜粋したい条件を指定する。指定していない項目は全データ対象とする。

品名は、伝票入力時に指定した品名ではなく、商品マスタに登録してある品名で検索されます。

商品分類1～3、商品区分1～5のの表示ラベル名は運用設定で指定したタイトル名を表示する。

【セット品】

・「全て」を選択すると全商品が対象となります。「セット品・構成品のみに」を選択すると、セット品登録されているセット品とその構成品が続けて出力されます。

構成品は、セット品の配下とは別で、他商品と同様に商品コード順の箇所にも在庫表示されます。

◆出力条件(固定)

指定条件は実行端末ごとに前回値を記憶します。

【集約】

選択項目： 商品別／得意先別

初期値： 商品別。 実行端末ごとに前回値記憶する

【照会内容】

選択項目： 全て／貸出予定／貸出実績

初期値： 全て。 実行端末ごとに前回値記憶する

【状況】

選択項目： 受注残・貸出中・返却済・修理予約・修理中・修理済

初期値： 全てチェックOn。 実行端末ごとに前回値記憶する

照会内容が「貸出予定」の場合は、受注残・修理予約・修理中のみチェック可。「貸出実績」の場合は、貸出中・返却済・修理済のみチェック可

【明細】

選択項目： あり／なし

初期値： あり。 実行端末ごとに前回値記憶する

「明細」が「なし」の場合は、商品別の場合は商品行のみ、得意先別の場合は得意先行のみを出力する。(コードと名称1+2と各日付の「■」のみ)

「明細」が「あり」の場合は、上記に加えて明細行も出力する。

【予定在庫】

・返却予定日を考慮する⇒ チェックOnにすると、貸出予定は返却予定日までで計算します。

チェックOffにすると、返却予定日以降もレンタル中である想定で貸出予定を計算します。

【状況別の色設定】

・各状況別のラベルをクリックすると色設定画面が開き、各状況ごとの文字色を設定できます。

◆検索ボタン

指定して出力条件、検索条件に一致する以下のデータを抽出します。

◆明細情報

◇商品別または得意先別1行目の明細 ……

集約項目が「商品別」の場合は 明細の商品コード+商品マスタの商品名1+2を出力します。

集約項目が「得意先別」の場合は ヘッダの得意先コード+得意先マスタの得意先名1+2を出力します。

どちらの場合も背景色は深緑色とします。

各日付には、明細行で1つ以上「■」マークが出力される場合に「■」マークを出力します。

「明細」が「なし」の場合は、当行のみを出力する。背景色は白となります。

「明細」が「あり」の場合は、当行と以下の明細を出力する。

◇予定または実績の明細

以下の項目を出力します。明細をダブルクリックすると、貸出予定の場合は受注入力、貸出実績の場合は売上入力画面を修正モードで開きます。

【状況】

(貸出予定)受注データより、受注残数>0の場合は「受残」と表示します。

修理データより、状況=予約の場合「修予」と表示します。

(貸出実績)売上データより、返却残数>0は「貸中」と表示し、全項目、青字で出力します。返却残数≤0は「返済」と表示します。

修理データより、状況=修理中またはメンテナンス中の場合は「修中」、修理・メンテナンス済の場合は「修済」と表示します。

【伝票No】

状況に応じて、以下を出力します。

[受注残] 受注No、[貸出中、返却済] 売上伝票No、[修理予約、修理中、修理済] 修理伝票No

【得意先/商品】

集約項目が「商品別」の場合は、タイトルを「商品/得意先」とし、伝票ヘッダの得意先コードと得意先名1+2表示。

集約項目が「得意先別」の場合は、タイトルを「得意先/商品」とし、伝票明細の商品コードと商品名1+2表示。

品名は、伝票入力時に指定した品名ではなく、商品マスタに登録してある品名を表示します。

名称の列は、先頭全角20文字程度を見せる列幅で初期表示し、列幅はユーザが変更して後続文字を確認できるようにする。

【納品日～倉庫まで】

各データの各値を出力します。

倉庫は倉庫略名を出力します。

全数返却日は、貸出実績で全数返却済の明細のみ出力します。

【貸出数】

貸出予定の場合は受注数量、貸出実績の場合は売上数量を出力します。

【受注残、返却残】

貸出予定の場合は受注残数、貸出実績の場合は返却残数を出力します。(出力時点での残数)

【各日付】

・貸出予定の場合は受注ヘッダの納品日から返却日までを「■」マークで出力します。

ただし、「返却予定日を考慮する」チェックOFFの場合は、返却日は指定なしの設定で出力します。

・貸出予定の場合、指定範囲From<返却予定日のデータも明細に出力されますが、どの日付もマークなしとなります。

ただし、出力条件の「返却予定日を考慮する」がチェックOFFの場合は、返却予定日なしの設定で、全日付にマークが出力されます。

・貸出実績の場合で、返却残ありの売上明細は「貸出中」で表示され、売上の納品日から返却予定日までを「■」マークで出力します。

一部返却済のデータは「返済済」では表示されません。「貸出中」明細の返済済数に表示されます。

・貸出実績の場合で、全数返却済の売上明細は「返済済」で表示され、売上の納品日から全数返却日までを「■」マークで出力します。

・曜日は土曜が青、日曜が赤で出力します。

・本日は日付と曜日の背景を柿色で表示します。

◆エクセルボタン

画面表示している一覧をエクセルで出力します。

ボタン押下すると保存先とファイル名指定された出力先指定画面がひらきます。

出力先とファイル名は実行端末ごとに前回値を記憶します。

セット品対応

検索条件にセット品、または構成品の明細が一致した場合、セット品と構成品は常にセットで出力します。出力時にはセット品マスタの構成は参照しません。受注、売上入力時にセット品と構成品で登録されたデータを参照してセットで出力します。

◆得意先別出力の場合・・・

明細順そのまま出力します。

セット品の品名の先頭には[セ]、構成品の品名の先頭には[構] と表示します。 構成品の商品コードの先頭には「└」を表示します。

状況	受注,伝票 No	得意先/商品	納品日	返却予定日	全数返却日	倉庫略名	貸出数	出荷済返却済	受注残返却残	2016年												
										09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
										土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
見	見No.93	T01 [セ]組み立てパネル大 (セット品)	2016/07/09	2016/07/15			4	0	0	■	■	■	■	■	■	■						
見	見No.93	└T01:[構]パネルA 1000x500	2016/07/09	2016/07/15		本社倉庫	8	0	0	■	■	■	■	■	■	■						
見	見No.93	└T01:[構]キャスター小 (構成品)	2016/07/09	2016/07/15			12	0	0	■	■	■	■	■	■	■						

◆商品別出力の場合・・・

セット品に続けて構成品の内容を入力します。

セット品の品名の先頭には[セ]、構成品の品名の先頭には[構] と表示します。 構成品の商品コードの先頭にはセット品商品コード+「└」を表示します。

状況	受注,伝票 No	得意先/商品	納品日	返却予定日	全数返却日	倉庫略名	貸出数	出荷済返却済	受注残返却残	2016年												
										09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
										土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
見	見No.93	T01 [セ]組み立てパネル大 (セット品) 001-001	2016/07/09	2016/07/15			4	0	0	■	■	■	■	■	■	■						
見	見No.93	T01└T01-01 [構]パネルA 1000x500	2016/07/09	2016/07/15		本社倉庫	8	0	0	■	■	■	■	■	■	■						
見	見No.93	T01└T01-02 [構]キャスター小 (構成品)	2016/07/09	2016/07/15			12	0	0	■	■	■	■	■	■	■						

貸出照会

**期間
 **選択
 **条件
 **倉庫

**貸出中 **修理予約
 **返却済 **修理中
 **受注残 **修理済

状況	伝票No	**得意先商品タイトル		納品日	返却予定日	全数返却日	倉庫略名	貸出数	出荷済 返却済	受注残 返却残	**期間月									
											2016年5月									
											**期間日	01	02	03	04	05	06	07	08	
											**期間曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	
**状況	**伝票No	**コード	**名称1+2	**納品日	**返却予定日	**全数返却日	**倉庫略名	**貸出数	**済数	**残数	**印									
見	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/30	2016/05/10		KKKKK	5				■	■	■	■	■	■	■	■	■
予	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/30	2016/05/05		KKKKK	8				■	■	■	■	■	■			
受残	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/20	2016/04/29		KKKKK	5	2	3	■	■	■							
受残	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/20	2016/04/24		KKKKK	5	2	3										
貸中	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/20	2016/04/29		KKKKK	5	2	3	■	■	■							
貸中	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/20	2016/04/24		KKKKK	5	2	3										
返済	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/20	2016/04/29	2016/04/29	KKKKK	5	0	0	■	■	■							
返済	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/20	2016/04/24	2016/04/24	KKKKK	5	0	0										
XXXXXXXXXXQXXX KKKKK											■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
見	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/30	2016/05/10		KKKKK	5				■	■	■	■	■	■	■	■	■
予	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/30	2016/05/05		KKKKK	8				■	■	■	■	■	■			
受残	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/20	2016/04/29		KKKKK	5	2	3	■	■	■							
受残	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/20	2016/04/24		KKKKK	5	2	3										
貸中	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/20	2016/04/29		KKKKK	5	2	3	■	■	■							
貸中	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/20	2016/04/24		KKKKK	5	2	3										
返済	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/20	2016/04/29	2016/04/29	KKKKK	5	0	0	■	■	■							
返済	99999999	XXXXXXXXXXQXXX	KKKKKKKKKKQKKKK	2016/04/20	2016/04/24	2016/04/24	KKKKK	5	0	0										

明細なしで出力の場合は、背景黄色の行(XX別の行)のみが出力

レイアウトに印字できる項目の説明です。
「**」で始まる箇所に、以下の内容が出力されます。

出力目印	出力内容
出力共通情報	
**期間	画面で指定した期間を出力
**選択	画面で指定した集約、明細、照会内容、状況、予定在庫、セット品の選択情報を出力
**条件	画面で指定した商品、品名、商品分類1～3、商品区分1～5、得意先条件を出力
**倉庫	画面で指定した倉庫条件を出力
一覧データ情報	
**状況	貸出予定で状況＝受注の場合は「受残」、修理予約の場合は「修予」と表示。 貸出実績の場合は返却残ありは「貸中」、全数返却済は「返済」、修理中は「修中」、修理済は「修済」と表示。
**伝票No	受注No、売上傳票No、修理伝票Noを出力
**コード	集約条件が商品別の場合は得意先コード出力。得意先別の場合は商品コード出力
**名称1+2	集約条件が商品別の場合は得意先名1+2をスペース区切りで出力。得意先別の場合は商品名1+規格型番をスペース区切りで出力
**納品日	伝票で指定した納品日をyyyy年mm月dd日で出力
**返却予定日	伝票で指定した返却日をyyyy年mm月dd日で出力
**全数返却日	伝票で返却された日をyyyy年mm月dd日で出力。全数返却でない場合は空白
**倉庫略名	伝票で指定した倉庫の略名を出力
**貸出数	貸出予定の場合は受注数量、貸出実績の場合は売上数量を出力します。
**済数	貸出予定の場合は出荷数、貸出実績の場合は返却数を出力
**残数	貸出予定の場合は受注残数、貸出実績の場合は返却残数を出力
**印	貸出予定の場合は受注ヘッダの納品日から返却日までを「■」マークで出力。 貸出実績の場合は返却残ありの明細は、売上ヘッダの納品日から返却日までを「■」マークで出力。 貸出実績の場合は全数返却済の明細は、売上ヘッダの納品日から全数返却日までを「■」マークで出力。
一覧タイトル情報	
**得意先商品タイトル	集約条件が商品別の場合は「商品/得意先」、得意先別の場合は「得意先/商品」と出力